

【考え方】

- 官民給与の比較に当たっては、民間企業の状況を広く反映させるとともに、公務の職務・職責に照らして、適切な比較対象を設定することが必要
- 行政課題の複雑化・多様化を踏まえると、公務の職務・職責を重視し、より規模の大きな民間企業と比較することが適当
- 採用市場における競争力を高めるには、人材獲得上の競合関係にある企業規模を意識する必要

【見直し内容】

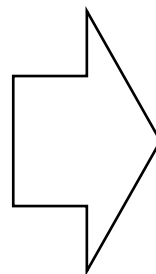
- 官民給与の比較対象を【企業規模100人以上】とする
- 較差算出に当たり、本府省職員は、業務執行面での類似性や立地条件、業務の特殊性や困難性を考慮し、東京23区本店の【企業規模1,000人以上】と対応させる

現行

企業規模50人以上と比較

本府省職員

東京23区の企業規模
500人以上の本店事業所
の従業員と対応



見直し後

企業規模100人以上と比較

本府省職員

東京23区の企業規模
1,000人以上の本店事業所
の従業員と対応

【参考資料】官民給与の比較における対応関係

現行

行政職俸給表(一)

級	本府省職員	本府省以外の職員		
	民 間 企 業			
	東京23区 企業規模 500人以上 の本店事業所	左を除く		
		企業規模 500人以上 の事業所	企業規模 100人以上 500人未満 の事業所	企業規模 50人以上 100人未満 の事業所
109	支 店 長 工 場 長 部 長 部 次 長	支 店 長 工 場 長 部 長 部 次 長		
8	課 長	課 長	支 店 長 工 場 長 部 長 部 次 長	
7				
6	課長代理	課長代理	課 長	支 店 長 工 場 長 部 長 部 次 長
5				
4	係 長	係 長	課長代理	課長代理
3			係 長	係 長
2	主 任	主 任	主 任	主 任
1	係 員	係 員	係 員	係 員



見直し後

行政職俸給表(一)

級	本府省職員	本府省以外の職員	
	民 間 企 業		
	東京23区 企業規模 <u>1,000人以上</u> の本店事業所	左を除く	
		企業規模 500人以上 の事業所	企業規模 <u>100人以上</u> 500人未満 の事業所
109	支 店 長 工 場 長 部 長 部 次 長	支 店 長 工 場 長 部 長 部 次 長	
8	課 長	課 長	支 店 長 工 場 長 部 長 部 次 長
7			
6	課長代理	課長代理	課 長
5			
4	係 長	係 長	課長代理
3			係 長
2	主 任	主 任	主 任
1	係 員	係 員	係 員

【参考資料】民間給与との比較方法（較差の算出イメージ）

○ 国と民間の常勤職員※₁について、主な給与決定要素※₂を揃えて給与水準を比較※₃

※₁ 国は一般的な行政事務を行っている行政職俸給表(一)適用職員、民間は事務・技術関係職種の従業員（企業規模100人以上の事業所）

※₂ 役職【係員～部長等】、勤務地域【地域手当1級地（東京23区）～5級地、非支給地】、学歴【大卒、短大卒、高卒、中卒】、年齢【2歳ごと】

※₃ 民間と国では人員構成が異なるため、基準とする国の人員構成によって加重平均（ラスパイレス方式）

民間・国共通

役職・勤務地域・学歴ごとにグループを作り、
同じグループ同士で民間と国をペアにする

（その際、業務執行面の類似性、立地条件の共通性等を踏まえ、
本府省職員のグループは、東京23区の企業規模1,000人以上の
本店従業員のグループとペアにする）

各グループについて年齢別の平均給与を算出

民間のみ

各グループについて年齢別の人数を国の人数に
置き換える

民間・国共通

全グループの給与総額を合計して国の総人数で
割り、1人当たりの給与額を算出

民間と国の1人当たりの給与額を比較し、
その差が「較差」となる

民間

課長・東京23区・大卒 グループ		
...		
課長代理・東京23区・大卒 グループ		
...		
係員・東京23区・大卒 グループ		
年齢	平均給与 ×	人数
...	...	...
22・23	000,000 ×	250
24・25	000,000 ×	300
26・27	000,000 ×	260
...	...	...
グループごとの給与総額：		000,000,000
（【平均給与×人数】の合計）		

国

課長・東京23区・大卒 グループ		
...		
課長補佐・東京23区・大卒 グループ		
...		
係員・東京23区・大卒 グループ		
年齢	平均給与 ×	人数
...	...	...
22・23	000,000 ×	250
24・25	000,000 ×	300
26・27	000,000 ×	260
...	...	...
グループごとの給与総額：		000,000,000
（【平均給与×人数】の合計）		

（全グループの給与総額 ÷ 国の総人数）
民間の1人当たり給与額（a）

（全グループの給与総額 ÷ 国の総人数）
国の1人当たり給与額（b）

=

当年の較差
(a) - (b)